【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2002-335104(P2002-335104A)
【公開日】平成14年11月22日(2002.11.22)
【出願番号】特願2002-50108(P2002-50108)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０１Ｐ　1/213
　Ｈ０１Ｐ　1/15
　Ｈ０１Ｐ　1/203
　Ｈ０１Ｐ　1/205
　Ｈ０３Ｋ　17/00
　Ｈ０３Ｋ　17/693
　Ｈ０３Ｋ　17/76
　Ｈ０４Ｂ　1/40
【ＦＩ】
　Ｈ０１Ｐ　1/213　　Ｍ
　Ｈ０１Ｐ　1/15
　Ｈ０１Ｐ　1/203
　Ｈ０１Ｐ　1/205　　Ｃ
　Ｈ０３Ｋ　17/00　　Ｅ
　Ｈ０３Ｋ　17/693　　Ａ
　Ｈ０３Ｋ　17/76　　Ａ
　Ｈ０４Ｂ　1/40

【手続補正書】
【提出日】平成16年7月22日(2004.7.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８６】
　また、本実施の形態では、アンテナ共用器がコントロール端子からの信号により制御されるアンテナスイッチ（ＡＮＴ－ＳＷ）４０２を備えた構成について説明したが、アンテナスイッチ（ＡＮＴ－ＳＷ）４０２を備えていない構成であっても構わない。すなわち、アンテナ端子５０４と送信側移相回路および受信側移相回路との接続は、同時送受信の場合も非同時送受信の場合も常に図５の（ｂ）に示す構成とし、複合フィルタ５０３は本実施の形態の動作と同様の動作をする。このような場合であっても、受信周波数において、アンテナ端子から送信側移相回路をみたインピーダンスがオープンになるように、また送信周波数において、アンテナ端子から受信側移相回路をみたインピーダンスがオープンになるように、それぞれ送信側移相回路および受信側移相回路が調整されていれば、本実施の形態と同等の効果を得ることが出来る。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８７】

また、送信／受信移相回路に関しては、送信／受信フィルタに組み込まれていても構わない。この移相回路は、それぞれインピーダンスを調整するものであり、共用器として動作するものであれば、本発明と同様の効果が得られる。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１１１】

また、送信／受信移相回路に関しては、送信／受信フィルタに組み込まれていても構わない。この移相回路は、それぞれインピーダンスを調整するものであり、共用器として動作するものであれば、本発明と同様の効果が得られる。